This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公 轰 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公表番号 特表2003-502763 (P2003-502763A)

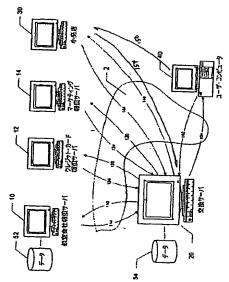
(43)公表日 平成15年1月21日(2003.1.21)

(51) Int.Cl. ⁷ G 0 6 F 17/60	識別記号 4.1.0	F I
GUOF 17/60	4 1 0 3 2 4 4 1 0 5 0 2 ZEC	G 0 6 F 17/60 4 1 0 G 3 2 4 4 1 0 A 5 0 2 Z E C 管査請求 未請求 予備審查請求 有 (今 27 E)
(21) 出頭番号 (86) (22) 出頭日 (85) 溺訳文提出日 (86) 国際出顯番号 (87) 国際公開番号 (87) 国際公開日 (31) 優先權主張番号 (32) 優先日 (33) 優先權主張国	特頭2001-504954(P2001-504954) 平成12年6月23日(2000.6.23) 平成13年12月21日(2001.12.21) PCT/US 0 0/1 7 2 2 6 WO 0 0/0 7 9 4 6 1 平成12年12月28日(2000.12.28) 6 0/1 4 0, 6 0 3 平成11年6月23日(1999.6.23) 米国(US)	審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 37 頁) (71)出際人 ポストレル, リチャード アメリカ合衆国 33140 フロリダ, マイアミ ピーチ, ノース ベイ ロード 5244 (72)発明者 ポストレル, リチャード アメリカ合衆国 33140 フロリダ, マイアミピーチ, ノース ベイロード 5244 (74)代理人 弁理士 岡部 正夫 (外10名)

(54) 【発明の名称】 高頻度使用報償プログラムに蓄積されたポイントの電子パータ、交換、および引換のためのシステム

(57)【要約】

報信ポイント 潜程および引換プログラムを操作するためのシステムおよび方法であって、ユーザが複数の報信ポイント発行エンティティから報信ポイントを殺得し、その報信ポイント発行エンティティのそれぞれが報信サーバ上に替えられたユーザ報信ポイント・アカウント内のユーザの殺得報信ポイントを追跡する。交換サーバは、その報信サーバによって交換サーバ(20)に提供された対価に関連してネットワークにより相互接続された報信サーバ(10、12、14)のそれぞれからユーザの 殺得報信ポイントを審積する。次にユーザは、ネットワークに相互接続された小売店コンピュータ(30)から 購入するための品目を選択することができる。小売店コンピュータは、その交換サーバから受け取った対価と引き替えにユーザにその品目を提供する。



【特許請求の範囲】

【 請求項1 】 報償ポイント 蓄積および引換プログラムを操作する方法において、

ユーザが複数の報償ポイント 発行エンティティから 報償ポイント を獲得するステップであって、前記報償ポイント 発行エンティティ のそれぞれが報償サーバ上に蓄えられたユーザ報償ポイント・アカウント 内のユーザの獲得報償ポイントを追跡するステップと、

交換サーバが、前記報償サーバによって交換サーバに提供された対価に関連してネットワークにより相互接続された前記報償サーバのそれぞれからユーザの獲得報償ポイントを蓄積し、ユーザに関連する報償交換アカウントに前記蓄積ポイントをクレジットするステップとを含む方法。

【 請求項2 】 ユーザが、ネットワークに相互接続された小売店コンピュータから購入するための品目を選択するステップと、

小売店コンピュータが、前記交換サーバから受け取った対価と引き替えにユーザにその品目を提供するステップと、

交換サーバが小売店コンピュータに提供された対価に応じてユーザの報償交換 アカウント内のポイント数を低減するステップとをさらに含む、請求項1に記載 の方法。

【 請求項3 】 航空会社報償発行エンティティと、クレジット・カード報償発行エンティティと、ホテル報償発行エンティティと、レンタカー報償発行エンティティとを含むグループから報償ポイント発行エンティティが選択される、請求項1 に記載の方法。

【 請求項4 】 報償発行エンティティによって交換サーバに提供される対価が、前記対価と交換されるユーザの獲得報償ポイントの価値より高い価値を有する、請求項1 に記載の方法。

【 請求項5 】 ユーザの報償サーバ・アカウント内のポイント数が、変換システムによって入手されたポイント数だけ減額される、請求項1 に記載の方法。

【 請求項6 】 交換サーバ内のユーザのアカウントのポイントの低減が、要求した品目の支払に必要な同等数のポイントより大きく、それにより、購入した

品目とユーザのポイントとの交換に関するコミッションを交換サーバが認識する、請求項2 に記載の方法。

【 請求項7 】 交換サーバによるポイント 交換とユーザによって提供される その他の対価との組み合わせによって購入を遂行することができる、請求項2 に 記載の方法。

【 請求項8 】 小売店コンピュータから購入するための品目が、割引価格でメーカの過剰在庫から入手される、請求項2 に記載の方法。

【 請求項9 】 小売店コンピュータから購入するための品目が、交換用に利用可能な共同所有資産の目録から入手される、請求項2 に記載の方法。

【 請求項10 】 小売店コンピュータから購入するための品目が、免税品またはその他のアクセス制限商品から入手される、請求項2 に記載の方法。

【 請求項1 1 】 交換サーバが、ユーザの蓄積報償ポイントをそのユーザに 関連するスマート・カードに移転する、請求項1 に記載の方法。

【 請求項1 2 】 ユーザが、スマート・カードを利用して所望の品目の小売店と蓄えた蓄積報償ポイントを交換することにより、小売店での購入を直接行うことができる、請求項1 1 に記載の方法。

【 請求項13】 ユーザの蓄積報償ポイントを使用して、エンタテイメント・サービスの支払を行う、請求項1に記載の方法。

【 請求項14 】 所与のユーザの報償ポイント・アカウント内の獲得ポイントの数が、関連報償ポイント発行エンティティの業績に応じて変動する、請求項1 に記載の方法。

【請求項15】 報償ポイント蓄積および引換システムにおいて、

それぞれが報償サーバ上に蓄えられたユーザ報償ポイント・アカウント 内のユーザの獲得報償ポイントを追跡するための手段を含む、複数の報償ポイント 発行エンティティと、

前記報償サーバによって交換サーバに提供された対価に関連してネットワークにより相互接続された前記報償サーバのそれぞれからユーザの獲得報償ポイントを蓄積し、ユーザに関連する報償交換アカウントに前記蓄積ポイントをクレジットする交換サーバとを含むシステム。

【 請求項16 】 ネットワークに相互接続された小売店コンピュータから購入するための品目をユーザが選択できるようにするためのコンピュータ手段と、前記交換サーバから受け取った対価と引き替えにユーザにその品目を提供する

交換サーバが小売店コンピュータに提供された対価に応じてユーザの報償交換 アカウント内のポイント数を低減するための手段とをさらに含む、請求項15に 記載のシステム。

ための小売店コンピュータと、

【請求項17】 航空会社報償発行エンティティと、クレジット・カード報 償発行エンティティと、ホテル報償発行エンティティと、レンタカー報償発行エ ンティティとを含むグループから報償ポイント発行エンティティが選択される、 請求項15に記載のシステム。

【 請求項18 】 報償発行エンティティによって交換サーバに提供される対価が、前記対価と交換されるユーザの獲得報償ポイントの価値より高い価値を有する、請求項15 に記載のシステム。

【 請求項19 】 ユーザの報償サーバ・アカウント内のポイント数が、変換システムによって入手されたポイント数だけ減額される、請求項15に記載のシステム。

【請求項20】 交換サーバ内のユーザのアカウントのポイントの低減が、要求した品目の支払に必要な同等数のポイントより大きく、それにより、購入した品目とユーザのポイントとの交換に関するコミッションを交換サーバが認識する、請求項16に記載のシステム。

【 請求項2 1 】 交換サーバによるポイント 交換とユーザによって提供されるその他の対価との組み合わせによって購入を遂行することができる、請求項1 6 に記載のシステム。

【 請求項22】 小売店コンピュータから購入するための品目が、割引価格でメーカの過剰在庫から入手される、請求項16に記載のシステム。

【 請求項23】 小売店コンピュータから購入するための品目が、交換用に利用可能な共同所有資産の目録から入手される、請求項16に記載のシステム。

【請求項24】 小売店コンピュータから購入するための品目が、免税品ま

たはその他のアクセス制限商品から入手される、請求項16に記載のシステム。

【 請求項25】 交換サーバが、ユーザの蓄積報償ポイントをそのユーザに 関連するスマート・カードに移転する、請求項15に記載のシステム。

【請求項26】 ユーザが、スマート・カードを利用して所望の品目の小売店と蓄えた蓄積報償ポイントを交換することにより、小売店での購入を直接行うことができる、請求項25に記載のシステム。

【 請求項27 】 ユーザの蓄積報償ポイントを使用して、エンタテイメント・サービスの支払を行う、請求項15 に記載のシステム。

【 請求項28 】 所与のユーザの報償ポイント・アカウント内の獲得ポイントの数が、関連報償ポイント発行エンティティの業績に応じて変動する、請求項15に記載のシステム。

【請求項29】 ユーザによる購入のために選択した品目が、それに関連する割引率を有する、請求項2に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

関連出願の相互参照

本出願は、1999年6月23日に出願された同時係属米国特許出願第60/ 140603号に基づくものであり、その優先権を主張するものである。

[0002]

技術分野

本発明は、航空会社高頻度乗客プログラムにすでに蓄積されたものなどの報償ポイントをインターネットにより提供された製品およびサービスを引き換えるためのアカウント内にユーザが交換または引き換えることができるようにする電子バータ・システムに関する。これにより、ユーザは、自分の高頻度乗客(または高頻度自動車レンタル、高頻度飲食など)ポイントをポイント・スポンサが通常提供するもの以外の製品またはサービスに使用できるようになるだろう。また、そのポイントは航空会社(またはその他のタイプの発行エンティティ)に売り戻されるだろう。このシステムにより、航空会社との直接的なトランザクションを発生せずにポイントが再配分されるように、他のユーザによって下取りに出されたポイントをユーザが購入することも可能になるだろう。また、このシステムにより、商品のメーカおよび生産者は、在庫過剰製品、製造中止製品、流行終了製品をポイントと交換可能な清算プロセスに投入することができる。

[0003]

背景技術

ビジネス客を誘致し保持するために、航空会社、ホテル、レンタカー会社、チェーン店、電気通信接続業者などは歴史的に、その顧客が旅行した距離またはその顧客の利用に基づいて「高頻度乗客マイル」という特典またはその他のこのような奨励方式を提供する高頻度使用プログラムを導入してきた。競争により、航空会社は、マイレージを取得する方法を変更して、消費者による旅行関連購入を含めざるを得なくなった。たとえば、購入したチケットのドルベースのコストをマイレージとしてクライアント・アカウントに授与することができる。過去数年間にクレジット・カード会社またはその他の小売業者およびE小売業者は、航空

会社とクレジット・カード会社の名義でクレジット・カードに共通商標を付けており、そのカードを使用して消費した1ドルごとに1マイル分の旅行またはポイントとして特典プログラムに記録される。このようなカードは、好ましい期間中に好ましい製品または便をユーザが購入したことと協調して、さらにボーナス・マイルを授与することができる。

[0004]

「FULLY INTEGRATED, ON-LINE INTERACTIVE FREQUENCY AND AWARD REDEMPTION PROGRAM」という名称の米国特許第5774870号は、1998年6月30日にNetcentives, Inc.に対して発行されている。この'870号特許は、ユーザがインターネットにより製品の購入を行って特典ポイントを受け取ることができるシステムを提供するものであり、そのポイントは関連データベースに記憶される。その後、ユーザは、特典カタログを見て、自分のアカウント内のポイント数に基づいてどの特典を引き換えることができるかを判断することができる。しかし、この特許では、特典カタログから製品の購入を行うためにユーザが既存の高頻度乗客アカウントに蓄積された自分のポイントを下取りに出せるかまたはさらに購買力を獲得するために他のプログラムでポイントをプールできることは教示していない。

[0005]

Click Rewards プログラム・サイトは、,870 号特許に記載されているのと同じように動作しているようで、すなわち、関連ウェブ・サイトを通して製品のオンライン購入を行うためにユーザがポイント(「Click Miles」という)を獲得できるようになっている。たとえば、Gapのウェブ・サイトでGap製品を購入するためにClick Milesを授与することができる。このClick Milesは最終的に、たとえば大手航空会社数社のうちの1社で高頻度乗客マイルに引き換えることができる。Click Rewardsにはもう1つのウェブ・サイトwww・webflyer.comが関連づけられており、このウェブ・サイトww・webflyer.comが関連づけられており、このウェブ・サイトでは、ガイドブックなど、高頻度乗客関連商品を購入するためにClick Milesを提供している。

[0006]

ClickMiles 報償カタログにより、ユーザは、高頻度乗客マイルに代わる商品とClickMiles を引き換えることができる。たとえば、900 ClickMiles を引き換えることにより、CDNowからCDを入手することができる。

[0007]

ClickRewardsプログラムではユーザはインターネットにより商品を入手するために蓄積したポイントを引き換えることができるが、報償ポイントと交換すべき既存のアカウントから高頻度乗客マイルを引き換えることはできない。

[0008]

「ATTENTION BROKERAGE」という名称の米国特許第5 7 9 4 2 1 0 号は、1 9 9 8 年8 月1 1 日にCyberGold, Inc.に対して発行されている。この'210号特許には、インターネットにより配布される広告またはその他の「マイナス価格の」情報に留意するためにユーザに対して即時支払を行うシステムが記載されている。コンピュータ画面上に表示される特殊アイコンまたはその他の記号は補償を表し、ユーザが広告またはその他のマイナス価格の情報を見て関連の補償を受けるかどうかを選択できるようにすることができる。その場合、蓄積したポイントを使用して、「プラス価格の情報」または製品を購入することができる。

[0009]

Cyber Gold のウェブ・サイトwww.cybergold.comのError! Book mark not defined.には、たとえばポータル・サイトを訪れることによりユーザがオンラインで「現金」を獲得する「獲得および消費」のコミュニティが記載されている。その場合、獲得額を使用して、ソフトウェアなどのオンライン購入を行うことができる。

[0010]

この場合も、'210号特許とCyberGoldのウェブ・サイトには、ユーザがインターネットにより製品またはサービスを購入できるようにする奨励システムが記載されているが、いずれも、報償ポイント用の既存のアカウントから高頻度乗客マイルを引き換えることができることは教示していない。

[0011]

「SYSTEM AND METHOD FOR ADMINISTRATION OF INCENTIVE award program THRO UGH USE OF CREDIT」という名称の米国特許第5025372号は、1991年6月18日にMeridian Enterprises, Inc.に対して発行されている。この'372号特許には、そのシステムにより参加者が指定レベルのパフォーマンスを満たしたことに基づいてその参加者にクレジットが授与される奨励特典プログラムが記載されている。この特許では、高頻度乗客マイレージ・プログラムなどの既存のアカウントからポイントを引き換えることによりユーザのアカウント内の報償ポイントを増加できることは教示していない。

[0012]

図1 に関して、従来技術の高頻度乗客システムの一モデルを提示する。異なる 航空会社2社のサーバがその関連マーケティング・パートナに囲まれた状態で示 されている。より多くのビジネス旅行客を引きつけるために、航空会社では、旅 行関連会社とマーケティング協定を確立し、高頻度乗客マイルの形で報償を発生 するためのより強固な方法をビジネス旅行客に提供している。このようなマーケ ティング協定または提携は、通常、クレジット・カード会社、電話会社、ホテル ・ チェーン、レンタカー会社を巻き込んでいる。その場合、このような「共通商 標付き」パートナを通じて行われる購入が定期的にユーザに授与されてきた。そ のうえ、航空会社によって行われるオファーに応答してまたはパート ナ会社と協 調して、ユーザのアクションに基づいてボーナス・マイルまたはポイントを蓄積 することができる。たとえば、電話サービスを変更するというユーザの合意に基 づいて、電話会社はユーザにボーナス・マイルを提供する。このようなポイント は、その特定の商品および/またはサービスを使用するための奨励策として再配 分するために発行エンティティからそれを購入することによりパートナ会社が入 手する。図2 は、T WA、Sprint、Master Card 間のマーケティ ング協定を表す共通商標付きカードのサンプルをいく つか示している。このよう な恩恵を受けるために、ユーザは、各パートナ会社に個別にサインアップし、ク レジット 付きマイルを受け取るための高頻度乗客アカウント 番号を入力しなけれ ばならない。このよう なパート ナのそれぞれと 結んだ協定により 電話をかけるか

または購入を行うユーザは、まず、パートナのシステム上に任意の価値を蓄積することになり、次にそれが航空会社サーバ上で定期的に更新されてその期間中に獲得した価値を反映する。図3 は、共通商標付きパートナのいずれかから転送されたシステム内の様々な獲得額を示す典型的なユーザ・アカウントを表している。図3 の表の各種レコードは、報償の提供源、それらが記録された日付、そのトランザクションに関連するマイル数を識別するものである。ユーザは、航空会社サーバにアクセするかまたは共通商標付きパートナのそれぞれからユーザが受け取る様々な請求書によりユーザに報告される個々の価値を追跡することにより、蓄積したマイルを見ることができる。

[0013]

従来技術では、比較的少額の報償ポイントをいずれかの方法で利用することを消費者に提供していない。しかも、消費者は、航空会社関連方法(すなわち、無料チケットを入手するかまたはエコノミークラスからファースト・クラスに格上げすること)でポイントを引き換えることしかできない。この従来技術では、消費者が報償ポイントを非旅行関連商品と交換する必要性を認識しておらず、特に、比較的少数のポイントを無駄にしてしまう。たとえば、あまり頻繁に旅行しない消費者は、United Airlinesに500ポイント、USAirに700ポイント、TWAに1000ポイントを有し、従来技術ではそれぞれが比較的役に立たないものになっている可能性がある。

[0014]

したがって、望ましいものは、加盟小売店が容易に受け入れられる形に変換または引き換えるために、他のタイプのトランザクションについて蓄積した高頻度乗客の特典またはクレジットをユーザが提示できるシステムである。そのトランザクションに関わる会社が受け取る相対対価について換算レートが設定されることになる。ユーザは、現在別々のサーバ・システム内に存在する可能性のある様々な獲得報償をプールできるはずであり、そのシステムでは、システムのユーザは結果的に連結された価値を使用して同等価値の品目を取得することができる。他の実施形態では、高頻度乗客の義務を低減するために調査する特典プログラムがユーザと接触し、交換システム報償にクレジットすべき価値(あらかじめ決定

しておくことができる)に報償マイルを移転するための手配を行うことができる。あるいは、ポイントを使用して所与の特典に入札できるオークション環境で、そのポイントに入札することができる。それぞれのマイレージ用の直接的価値を受け取るには不十分な高頻度乗客マイルまたは報償を複数のサイトで獲得したユーザは、複数の異なる航空会社から取得したマイルをプールして、蓄積した特典を本発明のシステムに転送することができる。ユーザは、インターネットによるか、注文用の無料電話番号にダイヤルするか、またはこのシステムからの支払を受け入れるその他の注文手段などの様々な手段により購入要求を実行することにより、選択した品目をユーザに配達してもらうことができる。

[0015]

本発明の開示

本発明により、ユーザは、様々な特典プログラムによって保持される蓄積特典ポイントを使用して商品またはサービスを購入することができる。高頻度乗客プログラムは、本発明が包含すべきシステムを代表するものである。航空会社の特典システムに記録される特典マイルを蓄積するためにホテルまたはレンタカーなどの商品およびサービスの購入を可能にしたタイアップによる販売促進が過去数年間にわたって導入されてきた。より最近では、クレジット・カードを使用して消費した1ドルごとに1マイルが授与されるカードをクレジット・カード会社が提供している。そのうえ、このようなカードでは、好ましい製品をユーザが購入したことに協調してボーナス・マイルを授与することもできる。

[0016]

そのシステムによりユーザが小売店で交換するために複数の報償エンティティからの蓄積報償ポイントを引き換えることができるシステムおよび方法を開示する。事前蓄積した報償ポイントを引き換えるためのユーザ要求プロセスは、ユーザが報償ポイントを有している報償エンティティに関連する報償サーバから報償ポイントを入手するようユーザがユーザ・コンピュータを介して交換サーバ・コンピュータに要求するステップを含む。報償サーバ・コンピュータは、要求した報償ポイント数だけユーザ報償アカウントを減額する。報償サーバ・コンピュータは対価を交換サーバ・コンピュータに伝達するが、その対価は報償サーバのア

カウント で減額された報償ポイント 数に相当する。交換サーバ・コンピュータは 、要求したポイント数だけ、そのユーザに関連する交換サーバ上の報償交換アカ ウントを増額する。交換サーバは報償サーバ・コンピュータからその対価を受け 取る。交換サーバへのこの変換に続いてまたはこの変換を予想して、ユーザは、 複数の入手可能な品目から購入すべき品目を選択することにより、関連の小売店 コンピュータから品目の購入を要求する。交換サーバ・コンピュータは、そのユ ーザの報償交換アカウント が選択したその項目を購入するのに十分なポイントを 含むことを確認する。ユーザのアカウントがその購入トランザクションを行うた めの必須ポイント 数を含んでいない場合、ユーザは追加ポイント を購入すること ができる。交換サーバ・コンピュータは、その品目をユーザに配達するよう小売 店コンピュータに要求する。交換サーバは購入した品目に相当するポイント数だ けユーザ交換アカウントを減額し、交換サーバ・コンピュータは必要なポイント と同等の対価を小売店コンピュータに伝達する。他の実施形態では、ユーザは、 取得すべき品目の選択に続いて報償サーバで報償を引き換えることができる。必 要な支払の取引を行うために、ユーザ調達プロファイルに応じて報償サーバのそ れぞれと自動的に接触するためのポリシーを設定することができる。このプロフ ァイルは、引換順序と、引換可能なポイントを使い果たした後の購入をカバーす るのに十分な資金を提供するための方法を示すことができる。引換後に対価はそ れぞれの小売店に移転される。

[0017]

本発明を実施するための最良形態

図4を参照すると、複数の報償サーバ・コンピュータ10、12、14と、交換サーバ20と、小売店コンピュータ30と、ユーザ・コンピュータ40はネットワーク40と通信している状態で示されている。このネットワークは、コンピュータ同士が互いに接触可能なものであれば、どのようなタイプの通信プロセスも含むことができる。報償サーバ・コンピュータ10が航空会社高頻度乗客プログラムに関連づけられているインターネットベースのネットワークに関連して本発明を説明する。このシステムでは、どのようなタイプの報償サーバも使用することができる。報償サーバ・コンピュータは、購入に基づいてユーザが報償を獲

得するAmerican Expressが提供するようなクレジット・カード報償プログラムの場合もあれば、広告コンテンツを選択することによってユーザが報償を獲得する広告ベースの特典プログラムの場合もある。

[0018]

このシステムのユーザは、図1に示すような従来技術の手段により報償を取得して蓄積することができ、その場合、その報償は報償サーバ・コンピュータ10によりアクセス可能なユーザの報償アカウント52にポストされる。交換サーバ・コンピュータ20は、ネットワーク2によりユーザ・コンピュータ40上のユーザと通信している状態にあり、そのうえ、インターネット通信用の技術分野で周知の技法によりネットワーク2を通じて報償サーバ・コンピュータ10、12、14に接続することができる。小売店コンピュータ30は、ネットワークと通信可能であり、販売または交換用の商品またはサービスを有する任意のサイトを表している。この小売店は交換サーバとの直接的な関係を有することができ、その直接的な関係により、小売店コンピュータを介して提供される製品をユーザが取得できるようにするための流線型のプロセスが可能になる。あるいは、小売店コンピュータは、現在、交換サーバに定義されたプロファイルを有しておらず、周知のEコマース実施形態のいずれか1つで他のコンピュータ・システムからの支払を受け入れる独立した小売店にすることもできる。

[0019]

報償エンティティは、ユーザ・アクションに関するポイントまたは対価を割り振るためのサービスを有する、どのようなタイプのエンティティでもよい。報償サーバ・コンピュータ10、12、14は、他のシステムの他の商品、サービス、またはポイントに関して換金可能であり、対応する獲得価値とともにユーザに関するデータを保持することができる、どのようなタイプのアクセス可能なサーバでもよい。この好ましい実施形態では、航空会社報償サーバ・コンピュータ10は、高頻度乗客プログラムなどを有する1社または複数社の航空会社を指すことができる。クレジット・カード報償サーバ・コンピュータ12は、ユーザが登録したクレジット・カード・プログラムの条件に応じて取得したユーザの獲得報償を保持、増額、または減額可能な任意のタイプおよび数のクレジット・カード

・サーバ・システムを指すことができる。マーケティング報償サーバ・コンピュータ14は、ユーザがポイントまたはその他の引換可能な価値を蓄え、更新し、引き換えることができるアカウントをユーザが持てるようにする、1つまたは多数のネットワーク・アクセス可能なマーケティング・システムを指すことができる。交換サーバ・コンピュータは、本発明に関連するプロセスを実行するためにユーザがシステムにアクセスできるようにする、任意のタイプのコンピュータ・システムを指すことができる。この好ましい実施形態では、上記のすべてのシステムはインターネットによりアクセス可能であり、ユーザは当技術分野で周知の手段により、どのサイトにも自由に移動することができる。

[0020]

本発明により、当初、第三者による奨励策として使用するためにそのプログラムで報償ポイントを販売した発行者は、相当な割引率でポイントを買い戻すことができ、それにより、自分の義務が削減され、絶えずポイントを販売し買い戻すことができるようにする交換戦略が可能になる。これは、授与されるポイントに使用するものとは別の会計手続きにすることもできる。

[0021]

次に、複数の報償エンティティの1 つまたは複数から蓄積した報償ポイントをユーザが引き換えることができるようにする方法について、図4 および図6 のデータ・フロー図に関連して説明する。交換サーバ・システムにより、ユーザは「ログイン」し、提供される機能にアクセスすることができ、そこでユーザはアプリケーション、書式、制御部と対話することができる。たとえば、ユーザは、ウェブ・ブラウザを使用して、適切な識別情報を入力し、次にボタン、リンク、その他の選択可能なオブジェクトを選択して所望のシステム部分に移動することにより、自分のアカウント情報を見ることができる。ユーザは、ユーザ・コンピュータにより、ステップ102で交換サーバ・コンピュータ20への要求を行い、報償エンティティの1つにそのユーザ用に蓄えられている事前蓄積報償ポイントの一部分についてネットワーク2による引換を要求する。報償サーバのそれぞれにユーザ報償アカウント52が1つずつ関連づけられているが、図4では明瞭にするため航空会社サーバに接続されたものだけが示されている。ユーザが対話式

に引き換えるべき報償を選択する場合もあれば、以前定義したユーザ・プロファ イル規則に基づいてどの報償を引き換えるかをシステムが決定する場合もある。 交換サーバ・コンピュータ20は、ユーザの要件に応じてステップ110で適切 な報償サーバに接触し、図5 に示すような交換サーバ上のデータベース54に定 義された接続パラメータを使用することにより、ユーザのアカウント52に蓄え られた報償サーバ10、12、14からの報償ポイントを「入手」する。一実施 形態の交換サーバは、そのユーザ用の報償サーバからステップ114で報償アカ ウント 残高情報を検索する。他の実施形態の交換サーバは、通信1 1 0 の一部と して、引き換えるべく要求した報償マイレージを転送する。報償サーバ・コンピ ュータ10は、要求した報償ポイント数だけユーザの報償アカウント52を減額 する。ポイントという用語は、「高頻度乗客」ポイントまたはマイルのように現 金と同等かまたは換金可能な価値を有する獲得価値を参照するために使用する。 報償サーバ・コンピュータ10は交換サーバ・コンピュータ20に対価を伝達す るが、その対価は報償サーバ10上のユーザのアカウント52で減額された報償 ポイント 数に相当する。たとえば、対価は、交換サーバと報償サーバの間に存在 し、事前定義の請求書作成周期(すなわち、毎月)の終わりに支払い済みになる ような、アカウントへの金銭クレジットの形にすることもできる。交換サーバ・ コンピュータ20は、受け取ったポイント数だけ、そのユーザに関連する報償交 換アカウント54を増額する。次に交換サーバ・コンピュータ20は、報償サー バ・コンピュータ10から対価を受け取る。

[0022]

トランザクションの第2の部分では(図7を参照)、ユーザはユーザ・コンピュータ40により、関連の小売店コンピュータ30から品目を購入するための要求150を行うことができる。この好ましい実施形態では、小売店コンピュータ・システムは、インターネットを介してアクセス可能なネットワーク化コンピュータ・システムになる。ユーザは、交換サーバのウェブ・サイトからリンクを選択するかまたは宛先サイトの名前またはアドレスを入力することにより、そのサイトを訪れることになるだろう。ユーザは、1つまたは複数の小売店30から取得すべき1つまたは多数の品目を識別することができる。交換サーバ・コンピュ

ータ20は、ユーザの報償交換アカウント54をチェックすることにより、選択した品目を購入するのに十分なポイントをユーザが有していることを確認するだろう。交換サーバ・コンピュータ20は、その品目をユーザに配達するよう小売店コンピュータに要求するだろう。ユーザ配達情報は交換サーバ・コンピュータ20から検索される場合もあれば、他の何らかの方法で供給される場合もある。交換サーバ・コンピュータ20は、購入した品目に相当するポイント数だけ、ユーザ交換アカウント54を減額するだろう。交換サーバ・コンピュータ20は、Eコマースの技術分野で周知の手段により(たとえば、既存のアカウント、クレジット・カードなどにより)その品目のコストと同等の対価を小売店コンピュータ30に伝達する。代替形態では、対価は、その小売店に関連するアカウントへのポイントの直接移転にすることもできる。

[0023]

ユーザが選択した品目に必要な支払の取引を行うために、ユーザ引換プロファ イル(図5を参照)に応じて報償サーバのそれぞれと自動的に接触するためのポ リシーおよびプロファイルを設定することができる。このプロファイルは、引換 順序と、引換可能なポイントを使い果たした後の購入をカバーするのに十分な資 金を提供する方法を示すことができる。たとえば、ユーザには好ましい航空会社 があり、そこでユーザがその報償システムでマイレージを保持したいと希望する 場合、ユーザは、もっとも望ましい報償にアクセスする前に使い果たすべき報償 資源を示して、使用優先順位を指定することができる。取得すべき品目の選択後 、サーバは、このプロファイルに応じてすべての報償資源に接触し、購入価格を 満たすための必要に応じて選択的にそれぞれを引き換えることができる。このプ ロセスは、リアルタイムで実行するかまたは拝啓プロセスとして実行することが でき、その場合、ユーザはトランザクションがどのように進行すべきかを選択す ることができる。ユーザが報償サーバからの資源のうち個人的価値の低い方の資 源を使い果たした場合、システムは、ユーザに接触しなければ、ポイントを引き 換えるためにトランザクションを続行できない可能性がある。同様の価値の報償 を示すために、分類システムを使用することもできる。たとえば、異なる方法で 引換可能な複数分類のマイルを高頻度乗客プログラムがサポートしている場合、

ユーザは任意で、引換中にこのような資源をどのように管理すべきかを定義することができる。その場合、この引換プロセスは、厳密に最初に接触した報償プログラムから要求された価値で報償を引き換えるのではなく、複数の異なる報償プログラムから選択するために、ユーザが選択したこれらの規則を履行するだろう

[0024]

図8は、取引業者サーバを利用するためにユーザを登録する際に関連するプロセス・ステップを記載したものである。ユーザが入力したデータは、交換サーバから非請求オファーが提示されるのをユーザが許可するかどうかを判定する際に使用することができる。製造品、サービス、製品、旅行先、趣味、興味、その他のユーザが入力した基準に関するユーザの好みは、システムが後で使用するためにデータベースに記憶することができる。交換サーバは、ユーザが提供したデータベース・プロファイル情報に基づいてユーザに向けることができるオファーを報償サーバまたは小売店から受け取る能力を有する(図9を参照)。

[0025]

また、交換サーバは、航空会社報償サーバからユーザがアクセス可能なウェブ・ページ上に位置するボタンまたはハイパーリンクに応答して接触することもできる。同様に、ハイパーリンクまたはルーチンの呼出しによりユーザは交換サーバから予約システムまたは小売店にアクセスすることができる。このリンクによりユーザはパートナまたは関連航空会社に向けられ、そこで交換サーバ20上のユーザ交換アカウントのポイントを使用して割引運賃の便を取得することができるだろう。

[0026]

次に、上記の方法を実施するために使用するシステムについて、図5 に関連して開示する。このシステムは、ユーザ・インタフェースが確立された複数コンピュータのネットワークに接続された交換サーバ・コンピュータからなり、それにより、ユーザはユーザ・コンピュータによりそのサーバにアクセスして報償サーバ・コンピュータ・システムに接触するためのトランザクションを要求することができる。この好ましい実施形態では、サーバは、ユーザ、システム、または小

売店が指定するユーザ・アカウント情報、ユーザ・プロファイル、および規則を記憶するためのメモリ手段を有する。また、この交換サーバは、ユーザがサーバにアクセスできるようにし、交換サーバが報償サービスに接触できるようにするための通信手段と、その規則を解釈してそれぞれの報償サーバへの接触を調整するための処理手段も有する。そのうえ、この処理手段は、対価の交換を調整し、ユーザ・コンピュータ、報償サーバ、小売店が実行するアクションに応答してメモリ内に記憶されたユーザ交換アカウントを増額または減額できるようになっている。

[0027]

好ましい実施形態のメモリ手段は、前述の方法に関連するトランザクションを 記録するために使用するデータベース構造を含む。ユーザ交換アカウントの変更 および現行価値を示すレコードは、プロセッサが処理した要求に応じて更新され る。

[0028]

引換要求に応答して、交換サーバは、接触すべき報償サーバの接触プロパティを調べる。入手可能なポイントのうち引換可能なポイントを表示するために、報償サーバにユーザ情報が提示される。他の実施形態では、この要求は引き換えるべき価値をさらに含む。プロセッサは報償サーバとの通信リンクを確立し、報償サーバのプロセッサにトランザクション要求が送られる。報償サーバのプロセッサにトランザクションを許可または拒否することができるアクションを許可または拒否することができるアクションを許可または拒否することができる。他の実施形態の交換サーバ・プロセッサには、報償サーバのプロセッサによる分析なしに報償サーバ・データベース内のユーザのレコードを変更するための直接権限が与えられる場合もある。ユーザのアカウント内の入手可能な報償を報償サーバが低減するような変換率をトランザクションに適用することができる。その場合、報償サーバは、報償システムで低減した価値に相当する対価を交換サーバに移転する。この移転または移転の承認を受け取った対価をする対価を交換サーバに移転する。この移転または移転の承認を受け取った対価を反映し、報償サーバへの接続は中断される。後で調停プロセスが必要になる場合は、それぞれのトランザクションを記録するためにトランザクション・ログを使

用することができる。その場合、購入すべき品目をユーザが見つけるまで、ユーザの交換アカウントの増額を記憶しておくことができる。

[0029]

ユーザは、調達すべき製品またはサービスのタイプを示すことにより、小売店 から所望のオブジェクトを選択する。一実施形態の交換サーバは小売店サーバに 接触して、ユーザのサーチ基準に一致する製品のリストをユーザに返すが、ユー ザが望ましいものを詳細に指定した場合は、その製品を小売店から直接取得する こともできる。交換サーバと、小売店コンピュータまたはEコマース用の被指名 人との間に通信リンクが確立される。小売店コンピュータに接触し、トランザク ションを補償するのに十分なユーザの証拠、製品の証拠、引換価値を提供するこ とにより、直接取得を遂行することができる。トランザクション要求に応答して 、小売店コンピュータは、提供された対価と、製品の配達に関する契約を受け取 ることになる。他の実施形態では、選択した品目に必要な対価が交換サーバに送 られるが、その場合、ユーザの交換アカウント内の使用可能なポイントに基づい て、その対価が入手可能であるかどうかを交換サーバが判定する。ユーザからの 許可を要求するためにこの時点で許可プロセスを取り入れる場合もあるが、より 単純なプロセスでは、その対価が小売店コンピュータに移転され、ユーザの交換 アカウントが低減される。小売店コンピュータは対価を受け取り、発行すべき配 達トランザクションを遂行することになる。

[0030]

ユーザが交換サービスに直接注文し、小売店が商品の販売に直接関わらないように、交換サービスの配送部門の直接制御の下に商品を置くこともできる。

[0031]

したがって、本発明は報償ポイントの発行者に義務管理システムを提供し、それにより、発行者はポイントを簿外処理し、必要であれば割り引いて削除することができる。このシステムにより、ポイントが期限切れになる必要がない交換戦略によりポイントの販売または買戻しが可能になる。

[0032]

本システムはスマート・カードにより 実施することができ、関連アプリケーシ

ョンにユーザのカードを使用するたびにそのカードに高頻度使用ポイントを蓄積することができる。たとえば、通常は報償ポイントを与えるホテルの支払をするためにユーザが自分のスマート・カードを使用した場合、このような報償ポイントはスマート・カード上に記憶することができる。同様に、航空会社のチケットの購入にカードを使用した場合、そのポイントはスマート・カードに追加されるだろう。その後、ユーザは、インターネットに接続されたコンピュータに関連する自動販売機にそのカードを挿入することにより、蓄積した報償ポイントを引き換えることができる。交換プロセスは前述の通りに行われるが、ポイントは報償サーバではなくスマート・カードから直接入手する。

[0033]

ユーザは、そのカードを使用することによってそのポイントで小売店での購入の支払をできるようにそのポイント・アカウントにリンクされたクレジット・カード、デビット・カード、または蓄積価値カードを有することができ、クレジット・カードまたはデビット・カードにリンクされた銀行によって支払が行われるかまたは許可される場合と同様に、小売店は既存のクレジット・カード支払インフラストラクチャを使用するが、実際にはそのカードはユーザのポイント・アカウントにリンクされている。このようにして、ユーザおよび小売店はポイント・アカウントを使用してシームレスに購入の支払を行うことができ、それにより、現金および従来のクレジットの代わりにまたはその補足としてポイントを対価のために使用する。

[0034]

次に、本発明の応用に関する読者の理解を深めるような本発明の他の態様を開示する。

[0035]

ユーザは、システムからポイントを購入したり、システムからポイントを借りるなど、基本的にこのようなトランザクションのための現金対価としてポイントを扱うことができる。

[0036]

システムは、価値が低いポイントより 先に価値が高いポイント が発行される 場

合のように、所定の1 組の規則に基づいて、交換されるポイントの順序に優先順位を付けることができる。

[0037]

小売業者もこのシステムの使用の恩恵を受けるが、その場合、可処分所得が高い高頻度旅行者によって購入されることが多い製品のために他の販路が与えられる。宝飾品、花、リムジン移動、共同所有物件のレンタルを包含する製品およびサービスは、このシステムに蓄えたポイントと交換可能な場合がある。このシステムにより購入した品目はポイントと通貨の組み合わせによって支払うこともできるが、これは選択した品目の購入対価を満たすのに十分な蓄積ポイントをユーザが持っていない場合である可能性がある。

[0038]

高品質のアクセス制限製品はこのシステムによって提供される流通方法の恩恵を受けるものと予想される。たとえば、DeBeersやChanelなどの会社は、それぞれの製品に関連する品質または優秀さのレベルに影響を与えずに、この流通手段を利用することができる。

[0039]

メーカは、認識されている商品の価値に悪影響を及ぼさないやり方で(すなわち、主流販売と直接競合せずに)ポイントで商品を割り引くかまたは清算することができる。すなわち、メーカは、在庫過剰商品、流行終了タイプの商品などを提出し、それをポイントとの交換用に流通チェーンに配置し、その主流製品の現金販売と直接競合しないようにすることができる。

[0040]

RCIなどの資産管理会社によって管理されるリゾートの目的地をこのシステムに統合することができるが、その場合、宿泊設備を同様の資産を有すもののみと交換する代わりに、ポイントの変換によって資産のレンタルを実施することも可能である。

[0041]

相当な割戻しまたはレートの削減をオファーに記載して、このシステムのユーザにオファーを配布することもできる。時間に敏感な製品の提供もこのシステム

で対応できるが、その場合、製品の価値は製品の寿命に応じて減額される。食品 またはコンサート・チケットなどの時間に敏感な製品の提供は、オファーの長さ に基づいて、価値の低減または上昇が付随する場合もある。

[0042]

このシステムを使用すると、複数の異なるプロバイダの製品を1 つのパッケージにコーディネートすることが可能である。したがって、このシステムのユーザは、航空会社、ホテル、レンタカー、ニューヨークのブロードウェイのショーのチケットを個別にまたはポイントを交換することによって1 カ所で用意されたパッケージとして選択することができるが、そのパッケージは以前は存在しなかった可能性があり、交換システムはトランザクションのすべての態様を調整し、それに対応してユーザの交換報償を低減する。

[0043]

これまで具体的に対処されなかった他の購入勢力も、このシステムの高プロフ ァイル・ユーザのプールの力を組み合わせることによって獲得することができる が、このようなユーザには、一般に残りのシステム・ユーザに配布されない製品 またはサービス へのアクセス 権を割り 振ること ができる。このよう なユーザによ ってシステムに収集されたポイントにより、そのユーザには限定流通経路へのア クセス権が与えられ、より 高い割引レベルまたはプレミアの高級製品を取得する ことができる。ダイヤモンド、免税品、その他のアクセス制限製品またはサービ スの提供などのカルテル製品への直接アクセスも、このような専門サービスおよ び製品プロバイダと交換サーバとの調整により対応される。たとえば、高級商品 のヨーロッパ市場で見られるような優先クライアント 流通経路はこのシステムの ユーザにとって利用可能なものになるが、この優先経路の物件の価格は、通常、 プレミア価格で限定流通するために確保されている物件の小売価格よりかなり低 くなる可能性がある。そのうえ、交換サーバは、システムのユーザに対するこの ような割振りを許可する権利または認可に応じて、所与のプレミア製品、サービ ス、イベント、旅行先、または宿泊設備へのアクセス権を割り振るための独占的 権利を有することができる。交換サーバ・システムがオファーへのアクセスを制 御するような流通経路では、システムのメンバ全員または現定数のメンバ向けの

独占的製品を入手可能なものにすることができる。入手可能な数量、期間、換算レートなどに関連するパラメータをシステムに入力し、オファーを制限するための割振りアルゴリズムで使用することができる。ユーザがアクセスすると、交換サーバは、このような場合に、提供されたプレミアを変更して現行ユーザ向けに直ちに達成可能な品目を反映するはずであり、そのうえ、ユーザの利用可能なポイントとオファーを受け入れるのに必要なポイントとの差を埋め合わせるために他の手段(すなわち、現金、売り掛け、借方記入)による支払によって取得可能なプレミアを表示するかまたはそのプレミアへのアクセス権を提供することができる。

[0044]

本発明の他の実施形態では、そのビジネス旅行客により高レベルの個人専用サ ービスを提供しようと努める航空会社は、一定の料金でまたは大陸横断便または 大西洋横断便についてマイレージ報償を与える代わりに、インターネットへのア クセス権またはビデオ・ゲームなどの機内サービスへのアクセス権を提供するこ とになる。各種ゲームを利用できるかどうかが旅行客が下取りに出した報償ポイ ント 数によって決まるよう なビデオ・ゲームへのアクセス権をその旅行客に与え ることができる。本発明の交換サーバを使用して報償を変換することができるが 、その場合、ユーザはスタンド アロン・モード またはリンク・モード で提供され る機上エンタテイメント にアクセスするのと引き換えにマイレージの収集を差し 控えることを選ぶことができる。たとえば、ユーザは、背もたれまたはトレイ・ テーブル搭載のインタフェースおよびコントローラにより 、 ビデオ・ゲームで遊 ぶこと、インターネット へのアクセス、E メールの利用を選択することができる 。ユーザは任意で、イーサネット(登録商標)接続、パラレル接続、USB接続 、または航空会社が提供する独自コネクタを使用して航空機のインタフェース・ ポート にラップトップ・コンピュータを接続することができる。好ましい実施形 態では、ユーザは、機内サービスまたは外部サービスに接続するかどうかに基づ いて、通信用の接続速度およびタイプを選択することになるだろう。そのうえ、 ネットワーク・プリンタまたはファックス機の使用など、その他のタイプのビジ ネス・サービスを使用し、補償することができる。十分な地理的受信可能範囲が

提供されれば、RF、衛星、またはマイクロ波ベースの通信をリアルタイム通信に使用することもできる。

[0045]

このインタフェースにより、ユーザは、高頻度乗客アカウント情報または好ましくは交換サーバ・アカウント・ログインI Dとパスワードを使用してログインできるようになるだろうが、その場合、ユーザは他の航空会社またはポイント・サーバから授与されたポイントを使用して、アクセスしたサービスの「支払」を行うことができる。交換サーバからのアカウント残高は、その交換サーバにするインするユーザごとに離陸前にローカル・コントローラに転送することができる。飛行機が出発すると、航空会社またはサービス・プロバイダによって与えられるリンクまたはアクセス機能に応じて、旅行客が選択したサービスに基づいてリアルタイムでまたは着陸後の再接続時にユーザのアカウントを変更することができる。リアルタイム・リンクをサポートする場合、ユーザの交換アカウントは、選択したサービスおよび使用期間に応じて定期的に借方記入することができる。

[0046]

本発明の他の態様では電子バータ・システムが実施されるが、そのシステムでは、製品メーカ、生産者、販売業者などは、システムの供給チェーンへの清算のために余剰商品または在庫過剰商品を提供し、本明細書に記載したようにそれをポイントと交換することができる。これは、このようなメーカおよび販売業者に在庫管理および清算システムを提供するものである。

[0047]

さらに、報償ポイントの価値は会社の業績に応じて変動する可能性があり、その業績は会社の株式の価格、収入、所得、または会社の相対的業績を反映すると認められているその他のパラメータを参照することによって評価することができる。このようにして、業績が良好な会社は、競争相手のプログラムではなく自社の高頻度使用プログラムを使用するために、追加の奨励策をユーザに提供することになるだろう。たとえば、他のパラメータがすべて同じである場合、ユーザは、Acme社の業績の結果、そのクレジット・カードを使用することによって本来獲得するポイント数が10%増加すると判断したときに、おそらくBetaク

レジット・カード会社より A c me クレジット・カード会社を選ぶことになるだろう。その価値も、未払のポイント数または発行者がその義務を低減するかそれをより強固なものにすることを望む程度に応じて変動する可能性がある。

【図面の簡単な説明】

【 図1 】

報償プログラムで使用する従来技術のマーケティング構成を表す図である。

【 図2 】

従来技術の特典プログラムの共通商標付きパートナを表す図である。

【 図3】

航空会社高頻度乗客システムによる従来技術の報償一覧のサンプルである。

【 図4 】

本発明の構成要素のブロック図である。

【図5】

本発明のシステム構成要素のブロック図である。

【図6】

ユーザが報償を引き換えるためのプロセスのデータ・フロー図である。

【 図7】

小売店サイトで品目を購入するためのユーザ要求のデータ・フロー図である。

【 図8 】

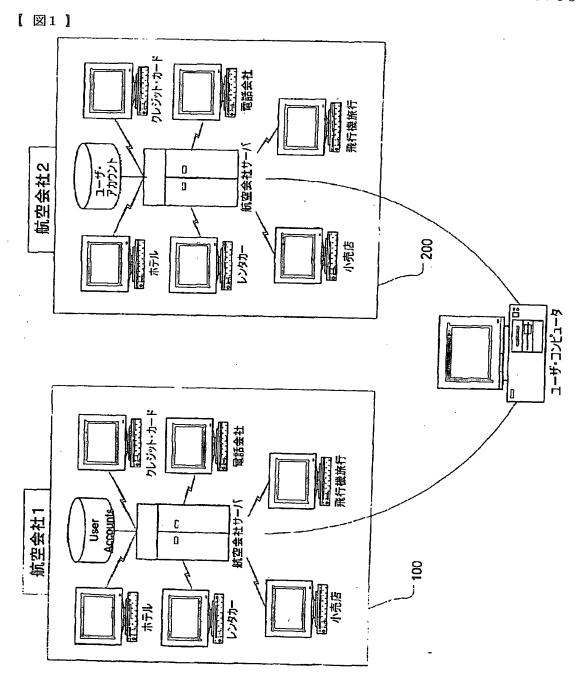
交換サーバ上のユーザ・アカウント作成プロセスのデータ・フロー図である。

【 図9】

報償プログラムまたは小売店によるオファー・プロセスのデータ・フロー図である。 -

【図10】

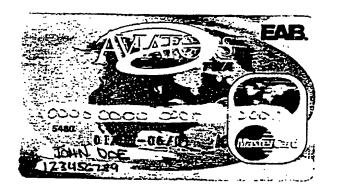
報償プログラムから本発明の交換サーバにユーザをリダイレクト するプロセス のデータ・フロー図である。



【図2】







【図3】

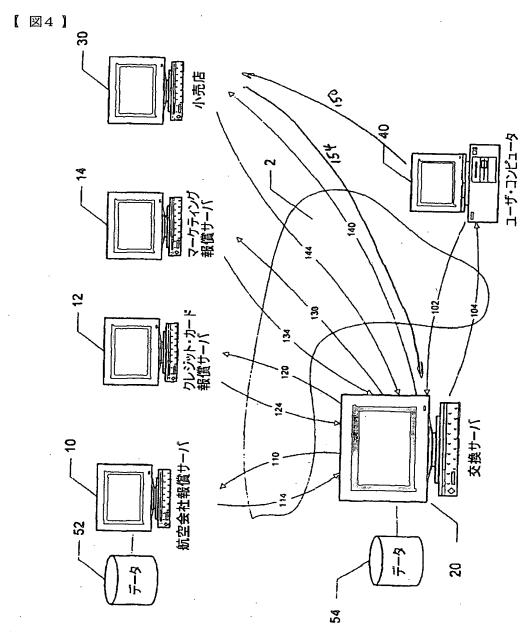
Account: John Doe

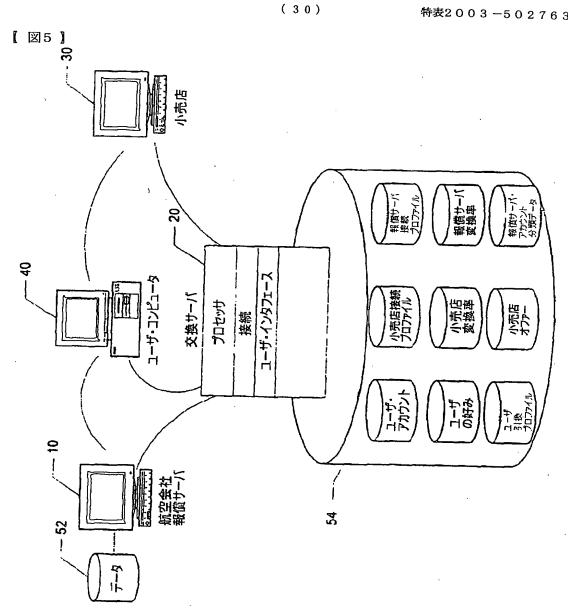
Account Number: 123456789 Enrollment Date: 12-21-1995 Privilege Card Type: Preferred Total Miles: 12,058

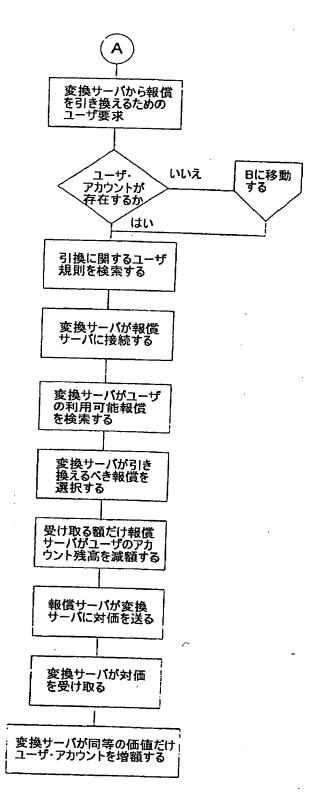
Non-Equity Miles: 967 Equity Miles:

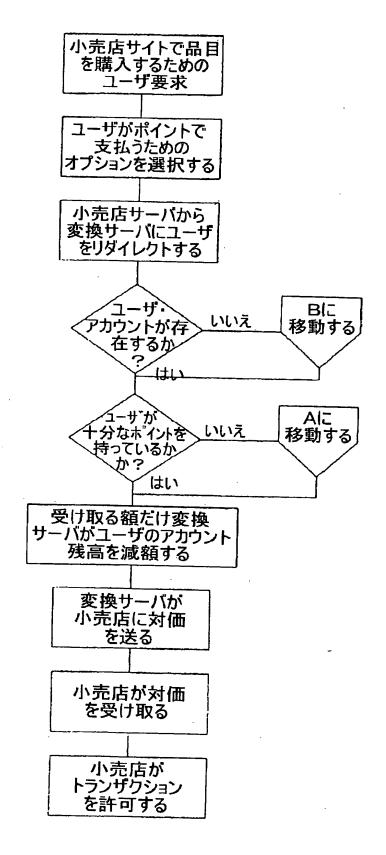
Miles Available for Award Redemption: 11,025

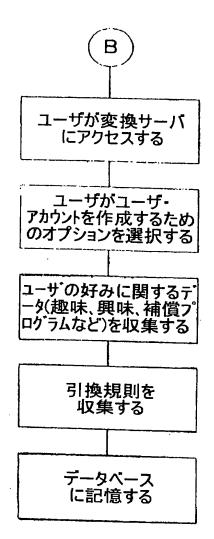
Activity Date	77	15.					
	Type	Origin	Destination	Class	Flight No.	Description	Miles
06-06-1999	Other Activity	1		T	T	Hotel	
05-31-1999	Other Activity			 	 		700
05-21-1999	Other Activity	 	 	├	 	Credit	2,725
05-19-1999	Statement Issued	·	 	 	ļ <u>.</u>	Phone	252
05-18-1999				!		STMT BAL	7,348
	Flight	LAX	LGA	Y	701	Y	2300
05-16-1999	Flight	LGA	LAX	Y	801	v	2300
05-16-1999	Other Activity	1		1		Car Rental	
05-03-1999	Other Activity	1		 	 		420
04-30-1999	Other Activity	:	 	 		Hotel	700
04-21-1999	Other Activity	+				Credit	2,908
03-31-1999		.	ļ. <u></u>			Phone	385
	Other Activity	l				Credit	1,870
02-28-1999		LAX	LGA	Y	701		2300
02-21-1999	Flight	LGA	LAX		108	 	
					OVI	1 1	2300

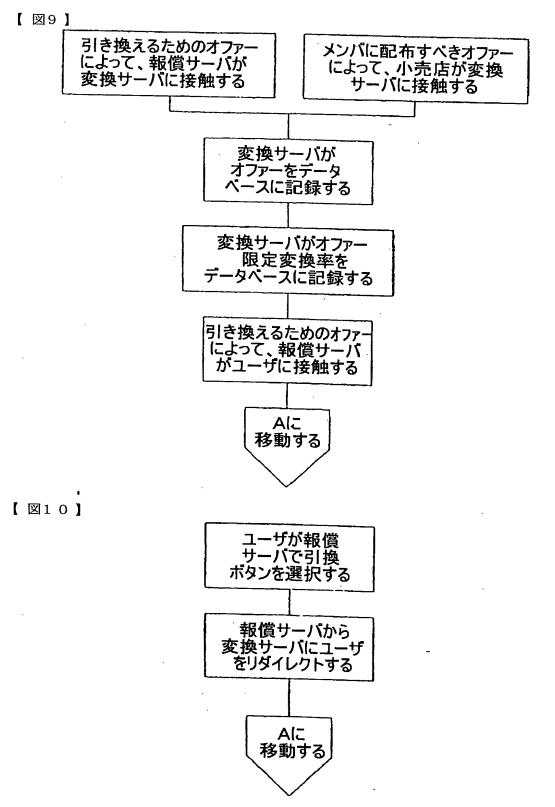












ē.

【 国際調査報告】

whed
sed)
sed)
ised)
aim No
——
riordy rated
e step
rot be
Wat 15
ical bo Mat ya Matikon
erat ya Netiscan
Mat 15 Leticon
Mat ya Maticon
MTA 195 MELECON
HTML 195 Medican
ericun

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/US00/17226

2.0		PCT/US00/17226		
	tion). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the releva	nt passages	Relevant to claim	
A	US 5,740,252 A (MINOR et al) 14 April 1998, Abstract		1-29	
	•			
1		ĺ		
İ				
- 1		į		
-				
1		1		
1				
ľ				
1				
		.		
1		1		
ł		l		
		1		
			•	
		ļ		
		ľ		
- 1				
		1		
-				
	<i>r</i>]		

Form PCT/ISA/210 (continuation of second theet) (July 1998)★

フロント ページの続き

(81)指定国 EP (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, I T, LU, MC, NL, PT, SE), OA(BF, BJ , CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AP (GH, GM, K E, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG , ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), AE, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, C N, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, EE, ES , FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, K R, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV , MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, S I, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA , UG, UZ, VN, YU, ZA, ZW